

令和4年10月3日

国土政策局総合計画課

国土の将来について、一緒に考えてみませんか？

「国土を若者が考える！グランド・デザイン・ダイアログ2022」
参加者を募集します！

これからの時代を担う若い世代の皆さん、2050年、日本がどのようになっているかイメージしたことはありますか？コロナ禍やデジタル化を経験している同世代の人々が、将来の暮らし方や働き方、地域のあり方についてどのような不安を抱き、どのような未来を期待しているか一緒に対話し、国土づくりのビジョンを考えてみませんか。

イベントの内容

- 国土交通省では総合的かつ長期的な国土のあり方を示す新たな国土形成計画について検討を行っています。
- 新たな国土形成計画の検討のため、これからの時代を担う若い世代が参加し、国土づくりのビジョンについて、対話を通じて一緒に考えるイベント「グランド・デザイン・ダイアログ2022」を開催します。
- 対話のテーマは「地方での豊かな生活を実現するには」、「カーボンニュートラルの実現を図る国土づくり」の2つです。

募集内容 ※詳細は添付資料をご覧ください。

- 開催日時；令和4年11月17日（木） 18:00～20:00（オンライン開催）※非公開
令和4年11月23日（水・祝）14:00～16:00（東京駅周辺会場でリアル開催）
〈様々な地域から参加いただくためオンラインでも開催。どちらか一方に参加可能〉
- 対象年齢；18歳以上26歳以下（令和4年4月2日時点）
- 募集期間；令和4年10月3日（月）～10月24日（月）正午まで
- 参加費；無料（会場までの交通費、事前説明会やオンライン開催にかかる通信機器・通信費用等は参加者のご負担となります。）
- 定員；両日とも約50名、合計約100名。応募多数の場合は各日の定員、希望する対話テーマ、事前コメント等を元に事務局で選考し、11月4日（金）までにメールでご連絡いたします。
- イベント開催前に30分程度の事前説明会をオンラインで開催いたします。
- 11月23日（水）の会場の住所等は11月4日（金）までに参加者にメールでご連絡いたします。
- 新型コロナウイルス感染症の状況等により、開催内容を変更または中止する場合があります。
- 11月23日（水）は報道関係者のみ公開とし、報道関係者の取材登録は11月に行います。

応募の方法

- 以下のURL、もしくは右のQRコードを読み取って、応募フォームに記入してください。

<URL; <https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1659660520f0VJwxPN> >



【問い合わせ先】

国土政策局総合計画課 森田、岡山、鈴木

電話：03-5253-8111（内線 29308、29374、29318）直通：03-5253-8356 FAX：03-5253-1570

国土形成計画は、都市・地域や交通、産業、環境、防災・減災など人々の生活に関わる**幅広い分野について**、国土の将来ビジョンを描き、その実現を推進するための**グランド・デザイン**です。

現在、国土交通省では**2050年を見据え、総合的かつ長期的な国土のあり方を示す新たな国土形成計画の検討**を進めています。

グランド・デザイン・ダイアログ2022は、将来の活躍が期待される**若者同士で将来の国土のあり方について対話**を行うことを目的としたイベントです。

本イベントは、将来の国土づくりの重要なテーマである「**地方での豊かな生活を実現するには**」、「**カーボンニュートラルの実現を図る国土づくり**」の2つをテーマとしました。

＜国土形成計画が対象とする分野の例＞

都市・地域、交通、産業、環境、
防災・減災、国土強靱化、暮らし、
文化、観光、情報通信 など

＜本イベントの対話のテーマ＞

① 地方での豊かな生活を実現するには

キーワード：

交通、医療、福祉、教育等の維持
デジタルの活用 # 関係人口の拡大
女性活躍 # 分野横断、官民連携

② カーボンニュートラルの実現を図る国土づくり

キーワード：

再生可能エネルギー（太陽光、洋上風力発電等）
新エネルギー（水素・アンモニア）
脱炭素に配慮したまちづくり
産業のグリーン・トランスフォーメーション（GX）

開催日時：令和4年11月17日(木)18時～20時(オンライン)

令和4年11月23日(水・祝)14時～16時(東京)

対象年齢：18歳以上26歳以下

(令和4年4月2日時点)

募集期間：令和4年10月3日(月)

～10月24日(月)正午

参加費：無料(交通費等は参加者負担)

応募URL：<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1659660520fOVJwxPN>

応募フォームQRコード



出典：国土交通省
「グリーン・スロモビリティの導入と活用のための手引き」(令和4年9月)



出典：一般社団法人日本風力発電協会資料



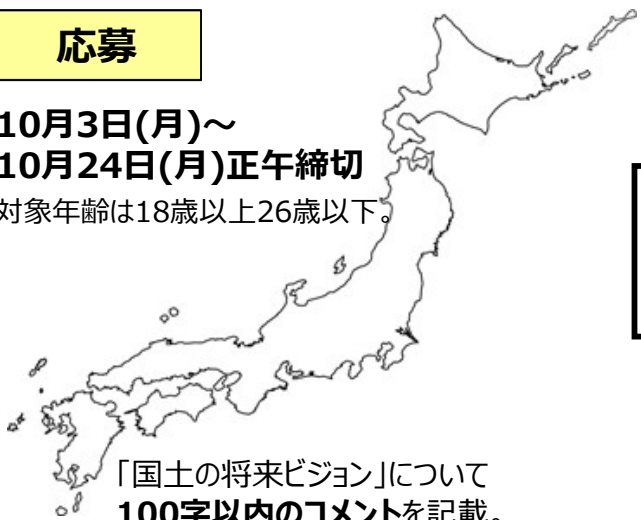
出典：長野県伊那市

応募からイベント当日までの流れ

応募

10月3日(月)～
10月24日(月)正午締切

対象年齢は18歳以上26歳以下。



「国土の将来ビジョン」について
100字以内のコメントを記載。

選考

応募多数の場合、開催日の定員、希望する対話テーマ、居住地域、100字コメント等を参考に事務局で選考。
11月4日(金)までに選考結果をメールで通知。
11月23日(水)に参加いただく方には会場の詳しい場所もメールでご連絡いたします。
選考メールが届かない場合は必ず11月8日(火)までに連絡をください。

事前説明の受講

11月8日(火)～
11月11日(金)



選考された約100名の方々に、事前にWEBでの30分程度の事前説明を実施。同じ内容の説明を約5回実施予定です。当日の流れも説明しますのでいずれかの回に必ず受講してください。

コメントの提出

11月15日(火)まで

事前説明を踏まえた国土の将来ビジョンやご自身が考える国土づくりへの期待を**150字以内のコメント**で提出。イベント当日、無記名で参加者に共有します。

イベント当日 (両日参加はできません)

①オンラインでの参加

11月17日(木)
18時～20時

オンラインで全国各地から参加
※通信機器・通信費等は参加者の負担となります



②イベント会場での参加

11月23日(水・祝)
14時～16時

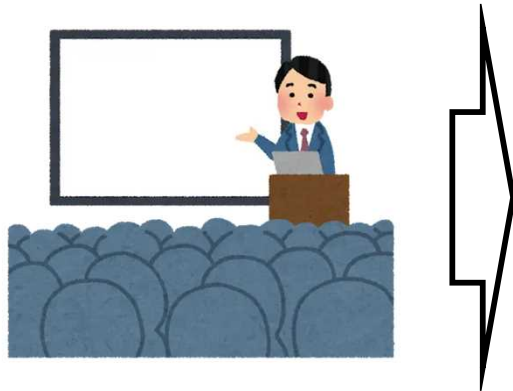
都内の会場で参加
※交通費は参加者の負担となります



【本イベントの趣旨】

- これからの国土にどのような不安を持っているか、どういう国土にしていきたいか、期待や想像していることを若者の視点で同世代の人たちと対話していただきます。
- 「議論」や「討論」ではないため、自分たちの意見を固める必要はなく、「**Dialog = 対話**」によって**新たな気付きや発見を見出し、意見を形成するイベント**です。
- 対話テーマは「地方での豊かな生活を実現するには」と「カーボンニュートラルの実現を図る国土づくり」です。

本日の流れについて (5分)



対話ステージ (35分 (自己紹介5分+対話30分)) 10グループを2つのテーマに分けてそれぞれで対話

約5人ずつの
グループで対話

地方での豊かな生活を実現するには
(5グループ)



カーボンニュートラルの実現を図る
国土づくり (5グループ)



※17日(オンライン)は、Zoomのブレイクアウトセッション等を活用してグループ分けを実施

プレゼンステージ 1 (30分) カーボンニュートラルの実現を図る国土づくり



各グループで議論した課題や方向性を
3分以内のショートプレゼン×5グループ(=15分)
プレゼンの後、質疑テーマの他グループから質問(10分)、
その後他テーマのグループから質問(5分)

プレゼンステージ 2 (30分) 地方での豊かな生活を実現するには



各グループで議論した課題や方向性を
3分以内のショートプレゼン×5グループ(=15分)
プレゼンの後、質疑テーマの他グループから質問(10分)、
その後他テーマのグループから質問(5分)

ラスト対話 (20分)

時間が許す限り自由に発言
(1回につき、2分以内)